

育ちを
支える
姿勢
**命
地 域
信 頼**

◎社会力の育成
～子どもたち一人ひとりが充実した人生を送り、より良い地域社会を創るために

《保護者・地域から信頼され、教職員が教育愛を深め、子どもの育ちを実感できる学び合う学校づくり》

基本理念

- ◎ 一人ひとりが「かけがえのない存在」
- ◎ 一人ひとりに「とりえ」がある
- ◎ 一人ひとりに「大切にされ感」を育む

学校教育目標

～尊徳先生の教えを今につなぐ～
心豊かで かしく たくましい子どもの育成

◆豊かな心の育成

- 自分を大切にするとともに、自らを律しつつ他者と協調し、人を思いやる心や感動する心を育てる。
- 「特別の教科/道徳」を要とした道徳教育の充実
・言葉の指導 ・とりえピザの活用・いのちの授業
 - 先立ちの児童指導
・挨拶、集まり、後始末、感謝等ソーシャルスキル教育の充実 ・丁寧な趣旨説明による事前指導
 - 体験活動や人権教育の充実
・自発的活動、役立ち活動等の充実 ・交流活動
・ハートフルプログラム等の実践 ・花環境の充実
 - 読書活動の推進（朝読書＋隙間時間の活用）

◆確かな学力の育成

- 「個別最適な学び」「協働的な学び」を一体的に充実し、資質・能力をバランスよく育む。
- 学習規律・学習スタンダードの充実
・あたたかい聴き方の指導の徹底 ・立腰教育等
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と指導方法の工夫（校内研究の推進）
・学習状況調査等を基にした改善
・尊徳学習等、地域資源を生かした学習の充実
 - ICTの積極的活用
・タブレットの有効活用 ・情報活用能力の育成
 - 基礎基本の習熟 ・粘り強く学びに取り組む姿の育成

◆健やかな体・よい習慣づくり

- 運動の楽しさや喜びを味わい、生涯を通じて健康・安全な生活を送るための基礎を培う。
- 年間を通した運動量向上・体力向上の工夫
・時間割や場づくりの工夫 ・外遊びの奨励
 - 健康づくりに関する習慣の形成
 - 食育指導の充実と家庭への啓発
 - 清掃活動の充実
・利他の精神の涵養
 - 自らの命を守る防災・防犯・安全教育
・タブレットの活用等視覚化を意識した資料整備
・危険予知、危険回避能力の育成

◎安心・安全な場づくり ◎関わる力の育成…人やもの、ことと様々な関わりを丁寧にもつことで自分を高めていくことを大切に ◎互いのよさを認め合う場面を設定

土台

組織を生かす

- インクルーシブ教育の推進 チームによる一人ひとりに寄り添った支援
- 一人ひとりの可能性を信じ抜く積極的見方
- 認知を変容させる肯定的な言葉掛け・励まし（認知的不協和理論）
- 全人的なアプローチ…評価軸の多様化とよさを捉え広げる指導
- 丁寧な縦糸（教師と子どもとの師弟関係）・横糸（教師と子どもとの心の通い合い）張り
- かかれたカリキュラム改善の視点をもつ…教室環境等
- 学び合いと自己研鑽（社会の変化や様々な課題に対応できる指導力）

発信・感謝

支援・協働

支え

連携を生かす

- 保護者・地域 ＊学校運営協議会(コミュニティスクール)や学校支援地域本部事業の充実等による子どもの育ちを支える仕組みづくりの推進
- ・コーディネーターとの連携、・ボランティア（学習、読み聞かせ、安全、アート等）の協力・よさを伝え合う関係作り・教育相談の充実
- ・学校だよりやホームページの充実 ・子育ての学び
- ・家庭学習における取組の充実 ・おだわらっ子の約束
- 城北中学区一体教育…学習や生活指導方針の共有